

公益活動報告書（市民活動実績報告書）（令和5年度分）

（宛先）岡崎市長

令和6年4月28日

団体名 岡崎「第九」をうたう会

代表者 米津 眞

構成員 10人 （※令和6年4月1日時点の構成員数）

団体の目的：団体の会則・規約に定められた団体の目的を記入してください。

ベートーヴェン交響曲第九番「合唱」の演奏会等を実施し、市民音楽文化の向上に寄与することを目的とする。

私達の団体が掲げる目的を実現するための活動を、以下の項目に従って報告します。
 なお、記載内容を一般に公開することに同意します。

■ 1 団体の活動目的達成に向けて、今年度はどんな活動をしましたか（公益活動に限る）。

活動日 又は期間	場 所	公益※1を受けるのは 誰（何）か	受益者数		活 動 内 容	公益を受けるものに どのような効果があったか
			会員以外	会員※2		
12/24	岡崎市民会館 あおいホール	来場者	約900名	108名	岡崎市と岡崎市教育委員会の後援、岡崎文化協会との共催により、39回目となる第九演奏会を開催。中学生から80歳代までの幅広い年代の市民による合唱を、著名な指揮者・独唱者・名古屋フィルハーモニー交響楽団など約70名の共演者と共に演奏した。	市内の小中高各校に招待状を送付し、無料でプロのオーケストラの生演奏に触れる機会を提供。演奏会には岡崎市長や市立六名小学校ミュージック部の児童をはじめ約900名の市民が来場し、多くの人々に感動を与えるとともに、市民音楽文化の向上に寄与することができた。
6/2～12/23	岡崎市民会館 甲山会館 せきれいホール むらさきかん	見学者	見学者 8名	108名	会員に対して毎週金曜日19時～21時に練習を実施。練習は一般見学を可能とした。	活動の担い手を育てる場を提供した。

※1 公益 市に登録した分野での活動で、広く市民社会一般にもたらされる利益（公益が団体や、その構成員や会員に対してもたらされる活動は、公益活動には当たりません。）

※2 会員 構成員であるなしに関わらず、公益の提供者として会の活動に参加する人

☆記載欄が足りない場合は、別紙を添付する形でも構いません。

■ 2 前項1に基づき、活動の公益性を自己評価し、付随する質問にお答えください。

①公益性の度合いを自己評価してください（数字に○をつけてください）

高い ← ⑤ 4 3 2 1 → 低い

②上記の評価をした理由をお書きください

市民会館でのプロのオーケストラによるクラシック音楽の演奏会自体が非常に少ない中、岡崎文化協会と共催した第九演奏会には岡崎市民を中心に中高生から80歳代の108名が合唱団として参加し、六名小学校の児童をはじめ約900名の市民の皆様が大合唱やプロの声楽・管弦楽の生演奏を鑑賞した。この演奏会を開催することにより、ベートーヴェンの「第九」という名曲を通じて多くの人々に感動を与え、市民音楽文化の向上に寄与することができたから。

裏面の自己診断チェックリストをご確認ください。